

22名の新生小城市議会発足

平成22年2月14日議員改選を経て、22名の新議員が誕生。3月1日臨時議会で議長に中島正之氏、副議長に平野泰造氏が選ばれた。各常任委員会、議会運営委員会などの議会構成が決定。平成22年第1回定例議会が3月9日から26日までの日程で開かれた。

22年度一般会計当初予算183億円をはじめ36議案が提出、質疑され、即戦力企業誘致基盤整備事業の3億2,646万円が、議員動議による修正案を11対10の賛成多数で可決し、結果179億8,854万円の当初予算と残る議案がすべて原案どおり可決された。

議長あいさつ



小城市議会
議長 中島 正之

市民の皆様には、平素から市議会に対し深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

平成22年2月14日小城市議会議員選挙におきまして新しく22名の議員が誕生し、3月1日の臨時議会において新体制が整い、このたびは、議長として選任していただき、身に余る光栄でありますとともに、この責務の重大さを痛感しているところでございます。

本市の財政状況は一段と厳しさを増すなか、行政改革をはじめ、環境・福祉・教育さらには本庁舎建設など各分野で課題が山積しておりますが、市民の皆様方

の共通の利益を最優先に職責を全うする所存でございます。

議会運営にあたっては、開かれた議会を目指すため、全議員の意見を尊重し、議会においては、執行部と議論を重ね、公平かつ円滑に進めるべく誠心誠意をもって努力いたしたいと存じます。その使命と責任を果たすべく、市民の皆様方の視点を大切にし、職務に全力を傾注する決意でございます。

市民の皆様には、引き続き、議会に対しましてご支援を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさついたします。

